

京北第二小学校 沿革史

明治 3年 8月 1日	比賀江に私塾を起こして有隣館と呼ぶ
5年 5月 15日	比賀江小学校となる（山国小学校の前身）
6年 6月	宮村に小学校ができる（後、有斐館と称し、黒田小学校の前身）
昭和 22年 4月	山国小学校、黒田小学校となる。
平成 10年 10月 10日	建築委員会の設置
平成 11年 1月	校舎実施設計の発注
3月	校歌制定、校名決定
4月 5日	京北町立京北第二小学校として開校
4月 7日	第1回入学式（1年生 17名 全校児童 139名）
4月	知事より平成 11・12年度愛鳥モデル校指定
4月	町教育委員会より「総合的な学習の時間」研究指定校（平成 11年度）
5月	校舎建築の入札
6月 26日	校舎建築起工式、工事の開始
7月	プレハブ校舎（特別校舎）への移転
8月	旧校舎特別教室の解体
平成 12年 3月 3・4日	新校舎への移転作業
6日	新校舎での授業開始
3月 11日	校舎完成竣工式＜木造（準耐火構造物）> 2階建て延べ面積 2,765m ² <多目的ホール、メディアルーム、ランチルーム等の施設、給食調理室は完全ドライ方式、太陽光発電設備等の設置>
3月 11・12日	新校舎の公開
3月 18日	育友会の校舎リニューアルコンサート開催（於：多目的ホール）
3月 末日	旧校舎（管理棟・教室棟）解体
4月	府社会福祉協議会より福祉教育協力校指定
8月	体育館基礎工事開始
平成 13年 3月 30日	校舎・体育館・グランド総合完工式挙行
4月	京都府教育委員会より「総合的な学習の時間」の教育実践パイロット校指定
平成 14年 3月	育友会新校舎記念事業による投てき板・モニュメント設置
4月	京都府小学校教育研究会生活科研究協力校指定
4月 22日	前庭に二宮金次郎像設置（旧細野小学校より移転）
10月 22日	京都府教育委員会・京北町教育委員会指定教育実践パイロット校 「総合的な学習の時間」研究発表会
平成 15年 4月 1日	京都府小学校教育研究会生活科研究協力校指定 2年目
5月 19日	育友会から PTA に名称変更
10月 23日	「交通安全優良校」表彰
11月 1日	「京都府学校安全優良学校」表彰
11月 25日	北桑田郡駅伝大会優勝
平成 16年 7月 2日	子ども郵便局「日本郵政公社近畿支社長賞」表彰
10月 30日	京都府小学校教育研究会生活科研究協力校指定 3年目
平成 17年 1月 18日	北桑田郡駅伝大会 3位
4月 1日	(財) 全日本交通安全協会より「交通安全優良学校」表彰
平成 18年 7月	京北町の京都市への編入合併により京都市立京北第二小学校となる。
平成 19年 2月 6日	児童数 99名 教職員数 15名
4月 26日	みやこ学校創生事業一年次展示発表（H 18. 2）
6月 27日	校内 LAN 整備事業
平成 21年 4月 1日	普通教室冷房化
平成 25年 8月	みやこ学校創生事業二年次研究発表会
11月 29日	京北学校運営協議会発足
平成 26年 8月	右京北支部人権学習（道徳）授業研究会
平成 27年 4月 1日	文科省「外国語活動における教材の効果的な活用に関する実践研究事業」の指定校（10月と2月に公開授業）
平成 28年 4月 1日	京都府歯科医師会より「よい歯」の表彰を受ける
11月 25日	自主研究発表会（2・4・6年公開授業）
平成 29年 4月 1日	京都府歯科医師会より「よい歯」の表彰を受ける
平成 30年 4月 1日	児童数 60名 教職員数 14名
平成 31年 1月 11日	児童数 57名 教職員数 14名
平成 31年 4月 1日	自主研究発表会（2・3・5年公開授業：算数）
平成 31年 4月 1日	児童数 54名 教職員数 14名
平成 31年 4月 1日	児童数 56名 教職員数 14名
平成 31年 1月 11日	京北地域小中一貫教育校 起工式（京北第一小学校）
平成 31年 4月 1日	児童数 55名 教職員数 14名